

県立岩槻商業高校 ≪活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）≫

課程	全日制	学科	商業科・情報処理科	R8.5.1 生徒数	(男) 187 (女) 137	計	324		
アクセス	東武アーバンパークライン岩槻駅（東口）より徒歩15分 国際興業バス（岩槻駅～東川口駅北口）仲町一丁目バス停より徒歩10分								
＜目指す学校像＞									
柔軟で創造的なビジネス人材を地域とともに育む学校									
＜教育課程等＞ ※1									
<p>1 学年：中学校までに身に付けた基礎学力を確実に定着させ、高校での学習につなげる。また、商業の基礎・基本となる知識や技術（商業科・情報処理科に共通する内容、各学科の専門的内容）を身に付ける。</p> <p>2 学年：商業の専門性を深めるため、専門教科（商業）の選択科目を配置する。「総合的な探究の時間」を通してキャリア教育を充実させ、変化の激しい社会を自分らしく生き抜くための基礎力を育成する。</p> <p>3 学年：生徒の興味・関心に応じて、共通教科の選択科目を配置する。「課題研究」では多彩な講座を設け、社会で求められる力（自ら課題を見つけ、調べ、考え、まとめ、発表する力）を総合的に育む。</p>									
＜本校が求める生徒＞ ※2									
<p>○専門教科である商業の学習内容を理解し、商業（ビジネス）に関わるさまざまな活動に興味・関心を持って主体的に学習に取り組むことができる生徒。</p> <p>○ルールを守り、他者への思いやりを持ち、互いに助け合うなど、良識ある行動ができる生徒。</p> <p>○コミュニケーションの大切さを理解し、学校内の教職員や生徒はもちろん、地域社会の人々とも協力し合い、健全で持続的な発展を意識して行動できる生徒。</p> <p>○本校への入学を機に新たな志を抱き、地道に継続して努力することができる生徒。</p>									
＜学校行事＞									
<p>1 学期：入学式・対面式、遠足、生徒総会、体育祭、開校記念日（6月5日）、卒業生による進路説明会</p> <p>2 学期：岩商祭（文化祭）、避難訓練、芸術鑑賞会、生徒会選挙、修学旅行（2学年）、球技大会</p> <p>3 学期：課題研究発表会、インターンシップ（2学年）、送別会、進路行事、金融教育講演会</p>									
＜部活動＞									
<p>運動部：野球部（男）、サッカー部（男）、バスケットボール部（男・女）、陸上競技部（男・女）、バドミントン部（女）、ソフトテニス部（男・女）、バレーボール部（女）、卓球部（男・女）、弓道部（男・女）</p> <p>文化部：軽音楽部、放送部、書道部、科学部、家庭科部、華道部、美術・文芸部、ビジネスクエスト部</p> <p>○ソフトテニス部（インターハイ予選出場（個人）、関東大会出場（個人）県ベスト16）</p> <p>○陸上競技部（県大会出場） ○弓道部（さいたま市大会 男子団体優勝・男子個人入賞・女子個人入賞）</p> <p>○ビジネスクエスト部（全国ワープロ競技大会出場（個人）、関東ブロック生徒商業研究発表大会出場）</p> <p>○書道部（各種展覧会入賞）</p>									
＜家庭・地域との連携＞									
<p>○学校運営協議会（コミュニティ・スクール）及び岩商学校づくり協議会（学校評価懇話会）を通じて、保護者・地域住民等の学校運営への参画を促進し、学校運営に対する支援・協力を推進している。</p> <p>○大学（ものづくり大学・共栄大学）との教育連携を進め、専門性の高い学びを充実させている。</p> <p>○2 学年全生徒を対象にインターンシップを実施し、職業理解と社会性の育成を図っている。</p> <p>○「課題研究」や文化祭等において、地域企業や職人（和菓子・伝統工芸）による教育支援を受け、地域と連携した学びを展開している。</p> <p>○書道部（書道パフォーマンス）や有志生徒が地域イベントに参加、地域との交流と貢献を深めている。</p>									
進路	R8.3 卒業生	四大	23人	短大	1人	専門	26人	就職	44人
	傾向	<p>○四年制大学・短期大学へは、学校推薦型選抜（指定校制や公募制）・総合型選抜によって、現役で進学しています。</p> <p>○例年、約半数の生徒が就職を希望します。事務職や販売職のほかにも、製造等の職業を選択する生徒もいます。民間企業だけではなく、公務員を選択する生徒もいます。</p>							

【学校教育法施行規則第103条の2】高等学校における三つの方針

裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

※1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

※2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）



岩槻商業高等学校 育成方針

目指す学校像

柔軟で創造的なビジネス人材を地域とともに育む



学力向上の取組

- ・主体的・対話的で深い学びの実現
- ・実習・体験の充実、授業の工夫・改善
- ・組織的・体系的な教科指導計画
- ・組織的・計画的な生徒一人一人に対応した補習
- ・少人数による学習指導（1学年の数学・英語・簿記）
- ・オンライン学習サービスによる個別最適な学習指導
- ・タブレット端末を活用した分かる授業を実践

「未来の職業人材育成事業」推進校

- ・商品開発・販売（和菓子）
- ・地元伝統的工芸品継承
- ・スキルアップ講座
- ・キャリア教育



商子ちゃん

岩槻商業高校
マスコットキャラクター

1 学年

- 少人数・習熟度別クラス（数学・英語・簿記）
- 商業（ビジネス）を学ぶ、検定試験にチャレンジする目的の理解
- ミックス・ホームルームによる人間力の向上

2 学年

- 進路希望に応じて専門科目を選択し、検定試験の上位級にチャレンジ
- 「総合的な探究の時間」によるキャリア形成に向けた学習
- 学校行事への自主的な参加による、主体性と責任感の育成



3 学年

- 「課題研究」等の専門教科（商業）の学習を通じたマネジメント力の育成
- 社会の発展を支える人材として求められる進路選択と実現に向けた主体的な取組
- 生涯にわたり学び続ける意欲と姿勢の育成



専門性の深化とキャリアの具体化

学びの土台づくりと新たな目標の発見

進路希望の多様化の推進

- 高校3年間・卒業後を見通した段階的・体系的な進路指導・キャリア教育の実施
- ・生徒の表現力向上を目的とした学習指導の実施
- ・高大接続改革に関する情報提供、進学希望者に対する受験指導（個別相談、小論文や面接指導）
- ・公務員講座の実施
- ・専門講師による面接指導
- インターンシップの実施（2学年全生徒）
- ・「総合的な探究の時間」から5日間の「就業体験」までの計画的な実施

- 進路説明会・講演会の充実
- 就職支援アドバイザーの活用
- ・「就職支援アドバイザー派遣事業」実施校
- 地元企業等との連携
- ・企業関係者や卒業生による進路説明会
- 市・県就職支援事業への積極的な参加
- ・高校3年生に対する就職ガイダンス
- ・高校生対象合同企業説明会
- ・就職支援セミナー
- キャリア・パスポートの活用

開かれた学校づくり

- 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）による保護者・地域住民等の学校運営参画
- 大学（ものつくり大学・共栄大学）との教育連携

- 地域貢献・連携事業の推進
- ・地域イベントへの積極的な参加
- ・県防災拠点校としての合同避難訓練への協力
- 授業や学校行事における地域と連携した学び